

# 新春 特大号

# たいとう

東京土建一般労働組合  
台東支部  
〒110-0012 台東区竜泉1-15-2  
Tel:03-3876-1966 Fax:03-3875-5965  
Mail:taitou@tokyo-doken.or.jp  
HP:http://doken-taito.jp  
編集 遠藤 顕寛

# 新年は 夢を叶える第一歩

## 年末に奉仕活動参加

年の瀬迫る12月19日、橋場妙亀塚公園で「北部地域冬の市」が開催されました。台東支部からは5名が包丁研ぎの奉仕活動に参加してきました。支部の住宅デーほどは人が集まらず、やが拍子抜けでしや。しかし、最後に持ち込まれたものがかつお節削り器で、こちらの刃の研ぎが非常に大変でした。刃が台から外れず、抜く作業に5分以上かかりました。研磨後はまたはめ直して最後には台の調整まで行いました。「冬の市」ということで、帰りがけに私もお米とネギ、リンゴなどを買いました。活動に参加した皆さんお疲れ様でした。杉本良信



寒い中お疲れ様でした

仲野さんご家族勢ぞろいです



台東支部には2022年1月1日現在、寅年の組合員さんが143名在籍しています。ご本人と娘さんが寅年の年男年女という仲野浩章さん(浅草中央分会)にお話をうかがいました。

## 恒例の 干支人形づくり



あさがお(女性の会)では、毎年干支の人形作りを行ってま

す。今年も可愛いトラの人形ができあがりました。

壬寅(みずのえとら)にあやかり、厳しい冬を越して、春に芽吹く草木のように成長した

(E)

一 仲野さんのお仕事(職種)と内容を教えてください。

一 今のお仕事に就くきっかけは何でしたか。友達がやっていたからです。

一 一昨年の印象深い出来事について教えてください。

一 妻と娘二人で、仲のよい四人家族です。

一 来事や思い出はひとり旅で四国へ行ったことです。

一 組合への要望やご意見がありましたら、聞かせてください。

一 子どもたちが喜ぶような旅行や遊園地に行ける企画をまた立ててもらえると、嬉しいです。

一 最後、年男・年女である仲野さんご自身と上の娘さんの、今年目標や夢、がんばり

一 たいことを教えてください。

一 仲野さん・・・今年日本1周をしてみたいです。

一 娘さん・・・ウクレレのソロになれるように、練習を頑張ります。

一 ※お忙しいところ、取材にご協力いただき有難うございました。夢が叶うとよいですね。支部でイベントが再開できるよう取り組みます。



大相撲の弓取り式で、弓を土俵に落としし

織田信長が相撲大会を催したとき、優勝した宮居眼左衛門という力士に愛用の弓を与え、そのお返しに弓をもって舞ったのははじまりという。はじめは勝ち力士が弓を褒美としてもらい、それを単に弓取りといった。元々は千秋楽限定で幕下力士が代行。毎日行うようになったのは、昭和27年の一月場所から。

弓取り式は、その日の取組みを締めくくる大事な儀式。だが人間のやることだから、時には手元が狂って落ちてしまうことも。実際に、過去に何度かそういうことがあった。

さて、落としたらどうするか。すぐに手で拾うのはダメ。手が土俵につくことになる。力士が土俵に手をつくと負けになってしまうので厳禁。足で拾わないければならない。弓の端を足で軽く踏み、片方が跳ね上がったところを、手で取ったという。

# 2022年 年頭のご挨拶

## 書記長



小久保篤さん

あけましておめでと  
うございます。  
昨年、建設業界にお  
いては深刻な労働者不  
足が大きな問題となっ  
ています。建設業に限っ  
た話ではありませんが、  
人口はほぼ横ばいに推  
移している中で、働け  
る年齢、生産年齢人口  
の割合は60%を割って  
しまっています。ワク  
チン接種ではエッセ  
ンシャルワーカーと呼ば  
れ、建設業は人々の生  
活において無くてはな  
らない仕事です。  
減り続ける人口の中  
で、若者が建設に携わ  
る仕事を選択するため  
に労働環境の整備、生  
活できる賃金の確保、  
十分な休息など課題は  
山積しています。が、働  
きやすい夢と希望のあ  
ふれる業界への運動を  
進めていきます。  
また、昨年は東日本  
大震災から10年の節目  
となり、改めて自然の  
恐ろしさを思い出しま  
した。都心部でも河川  
氾濫の脅威や、最近で  
は震度5を超えるよう  
な地震が立て続けに発  
生し、安全への意識が  
高まっています。減災・  
防災は建設業と密接に  
関連し、私たちの仕事  
と暮らしに直結してい

書記長

小久保 篤

## あさがお



遠藤知子さん

あけましておめで  
とございます。  
明けましておめで  
とございます。  
ようやくコロナが  
収束する兆しがみえ  
てきたと思ったら、  
新たな変異株のオミ  
クロン株が確認され、  
まだまだ気を抜くこ  
とができません。昨  
年、一昨年と思うよ  
うな取り組みができ  
ませんでした。  
が、今年のみ  
なさんとのつ  
ながりを大事  
に、顔の見え  
る女性の会を  
目指してい  
きたいと思っ  
ています。学  
習会や手芸工  
作等いろいろと企画を  
していきます。みなさん  
の参加を心よりお待ち  
しています。今年もど  
うぞよろしく願  
います。  
みなさまのご健康と  
ご多幸をお祈り申し上  
げます。  
あさがお会長  
遠藤 知子

## 執行委員長



寺山邦裕さん

新年のご挨拶を申し上  
げます。昨年四月より  
支部の執行委員長を仰  
せつかった寺山邦裕で  
す。職種は看板屋、組  
合員歴は三十年を超え  
ました。  
三十年を超えた組合  
員歴の中でも昨年は厳  
しい年だったと思いま  
す。一昨年から続いた  
コロナウイルスの感染  
症は昨年も収まらず、  
組合活動を妨害し続け  
てきました。年末の書  
初め練習会はコロナ禍  
でも中止せず連続開催  
を続けています。  
私も皆さんに支えら  
れて委員長を一年間務  
められそうです。あり  
がとうございます。今  
年こそはコロナ禍を克  
服して楽しい年にした  
いものです。組合活動  
を苦しいもの、面倒な  
ものではなく面白い、  
楽しいものにしていき  
たい。そのことを目標  
に今年頑張るつもり  
です。それには組合員  
の皆さんの協力が必要  
です。是非とも東京土  
建台東支部に力をお貸  
しくください。よろしく  
お願いします。  
今年こそはいい年に  
していきましょう！  
執行委員長  
寺山 邦裕

## ライトシルバー



小宮利夫さん

新年あけましておめ  
とございます。  
コロナ対策のため、  
私たちは今こそ命と健  
康を守るため、仕事と  
暮らしのための政治や  
社会の在り方を問わな  
ければなりません。特  
に高齢者は重症化する  
リスクが高いとされ、  
関係各所で活動が制限  
されています。  
新年あけましておめ  
とございます。  
取りその声を要求運動  
にかえる(2) コロナ  
禍でも出来ることの追  
求(3) 現場や地域で  
相談・要求をくみ上げ  
る(4) 運動ができる  
仲間づくりの推進(5)  
組合へ相談せずに辞め  
てしまう脱退者をなく  
す。その他には認知症  
予防等講師を招いて健  
康講座フレイルを開催  
しました。10月には例  
年行っている「生きが  
いを高めるつどい」を、  
12月には「百年後に聞  
かせたい歌」の上映会  
と年末交流会を開きま  
した。  
新年早々に1月の浅  
草公会堂での前進座新  
春公演の観劇会を実施  
しました。コロナに負  
けず、ライトシルバー  
の会員と共に、これか  
ら魅力ある会にして  
いきます。  
ライトシルバー会長  
小宮 利夫

お正月の思い出あれこれ

お正月の思い出あれこれ



昭和50年代、お正月・仲見世の賑わい

出典：台東区図書館デジタル貴重資料より

お正月の一番の楽しみは何といつてもお年玉でした。母が大晦日まで夜なべして作ったおせち料理が並んだお膳の前に正座し、父が神棚と仏前にお供えをします。大人たちはお神酒、子どもたちはリボンチャンのオレンジジュースで新年の挨拶をして、おせちをつまみながら父がほろ酔い加減になったところでお年玉がもらえます。姉たちと中身を見せ合い、末娘の私は当然一番少ないのもそれです。お雑煮を食べ

服を着て家族揃って初詣帰りに屋台で綿あめを買ってもらいます。ほつぺを赤くして男の子はこま回しに風揚げ、女の子は羽根つき、外遊びに飽きたらみんなでこたつに入つてのカルタ取り、わたしはいつもビリッケツでした。一家そろつてのんびり過ごした記憶が残っている、遠い昭和のお正月です。 上野浅草橋分会 M・M

いつか実現を

私はバイクに乗るのが趣味なのですが、毎年仲間内で話題に上がるのが初日の出ツーリングです。毎回忘年会などで計画まで立てるんですが、実行に移されたことはありません。だって元旦です

お酒と言えば

結婚前に双方の親戚に挨拶まわりに行った際に、父方の本家筋に伺ったことです。24才になった歳の大晦日、本家の墓参りと除夜の鐘をつかせてもらいました。そして従弟と夜通し日本酒を飲み交わし酔いつぶれそうになったことでした。従弟は2才下ですが、子どものころから日本酒が好きだったらしく、親族が集まるお正月や宴会の席で酒を注いで廻り、大きな徳利をよく抱えていました。そしてお勝手に戻つてくると、残つたお酒を自分の杯に注ぎ飲んでいたものです。

多分、本人が飲む分を残しておいたのだろうと、子どもながらに感心していました。そんな従弟でしたから大人になつたらどれ程の呑兵衛になるのだろうかと思つていました。想像以上のものになりました。今でも懐かしく思い返してしまいます。 松が谷分会 A・I

静かだった三が日

私が子どもだったころ、それは半世紀以上も前のことです。覚えていいるのは昭和30年代のお正月はとにかく静かだったのです。暮れから新しい服に着替えざわわわして、母は買い物に行ったり、台所に立ちっぱなしだったり、私の相手などしてくれません。お正月の意味などわかるわけもなく、ただ夜が明けると、町中に静けさが漂っていました。外に出て人も人がいない、昨日まではたくさん人がうろうろしていたのに、今日はこのお正月は静かなものなのです。表に出て人も歩いていないし友達も来ない、そのまま一日が過ぎていきます。

時が経つのは

二日は父と朝風呂に行き、帰つてくると下着から新しい服に着替えさせられ、お正月つて何なのだろうと思つていました。三が日はとにかくこのお正月も開いておらず、四日や五日になると徐々に始まり出し、荷物を積んだトラックはなぜか正月飾りをつけて走り、初荷と書いた札を掲げていました。そして、いつもの日常に戻ります。とかく昔のお正月は静かなものだったのです。 松が谷分会 Y・S

断られました。その後2年ほど山とは無縁な生活でしたが、コロナを機にソロ登山を始めた次第です。ソロ登山のよいところは、計画や当日の行動がすべて思いのままのところ。体調が優れなかったり天気が悪ければ中止にでき

上達目指して

手書きの文字があまりにも酷いので、少しでも良くなるように、ペンと筆を用いて練習に取り組みうと考えています。父は言うに及ばず、兄の域にもはるかに及ばない現在の私の乱筆ぶりはかなりのものです。支部でも書記局や教宣部員にも知れ渡つており、忸怩たるものがあり、常に何とかせねばと考えていました。幸い今は各種の練習用具が安価で入手可能です。当然ですが1年や2年で上達は無理であり、覚悟をもって前

新たな趣味

に進もうと考えています。誰しも年相応の字を書きたい気持ちはあるはず。三日坊主に終わることなく、やり遂げます。中国の故事には、虎は千里行って千里帰るとあります。虎は一日に千里を往復できると言われることから、その勢いが盛んなさまをいうようです。昨年10月に股関節手術を受けました。虎にあやかりハビリにも頑張ります。 A・E



昨年登った山のひとつ

す。一方で山によつては延々と誰にも会わなかったりするため、万が一ケガでもしたりしたら助けを求めることが難しいといったリスクがあります。仮に携帯電話が通じたとしても、居場所を正確に伝えるのはほぼ不可能でしょう。緊張感を持つ、四季の景色や自然を楽しめる非日常感を味わえるのが醍醐味ではないでしょうか。低山主体の登山だったため、まずは百名山のうちのひとつでも踏破するのが今年の目標です。 K・M

# 語りつごう

## ～戦争の記憶～



12月8日は、太平洋戦争に女性への攻撃をし、台湾攻撃をし、太平洋戦争に突入した日です。知ですか。毎年この日は、平和を守る全国母親連絡会が折鶴と共に「赤紙」を

### 平和を守る全国母親連絡会の皆さん

「万歳と言つて戦争にわが子を送り出さなくてはならなかつた親の気持ちは？ 国のためだと人を殺すことを命じられた若者の心は？ 親を失



上野駅頭で訴えかけました

い餓死していった子供たちの苦しみは？ 少しだけ想像力を働かせてみましょう。戦争を知る世代が少なくなつていきますが、語り継ぐこととやらだれでも出来ません。子供たちのために声をあげることは意義のあることだと思ひます。皆さんも街でこのような活動を見かけたら、ぜひ耳を傾けてください。

杉本郁代



### 「奇跡の交差点」

皆さんはデイリーヤマザキを「存じ」ですか？ 業界で第6位、全国に1,000店舗強のコンビニエンスストア店です。業界のトップはセブン某で2万店舗以上あるそう、ずいぶん違いますね。でも、皆さんチョット思い出し

てください。台東区内にデイリーヤマザキ多くないですか。特に御徒町から秋葉原にかけて。全国1千店舗ですから「デイリーヤマザキ」なんだいそれはないと思ひます。珍しいでしょ。私は密かに「奇跡の交差点」と呼んでいます

「岩本町3丁目店」「岩本町和泉橋店」の3店舗を見ることができまます。業界トップのセブン某だつてなかなか無いと思ひます。珍しいでしょ。私は密かに「奇跡の交差点」と呼んでいます

「なんでこんな場所があるのか」それはね！ 山崎製パン本社がここ岩本町交差点前にあるからなのです！

松が谷分会 K・T

# 久々の交流でした 生きがいを高めるつどい



シニアの会ライトシルバーで「生きがいを高めるつどい」を支部会館3階で開催、16名が参加し

ました。つどいでは「百年後に残したい歌」のビデオ放映を視聴しました。その後会場を移動し、忘年会を兼ねた交流会となりました。コロナの影響により長らく飲食を伴う交流会は控えていましたが、感染防止対策をしっかりと行い、楽しい時間を過ごすことができました。

## 計報



長らく役員を歴任いただいた、浅草中央分会所属の小澤茂通さんが、今年1月4日に急逝されました。1997年から2018年まで副委員長を務め、支部・分会の活動に尽力いただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

### 事業所向け新たな支援策

＜令和3年度補正予算案＞

## コロナの影響で 売上が減少している皆様へ

### 事業復活支援金

- ✓ 法人は上限最大250万円を給付
- ✓ 個人事業主は上限最大50万円を給付

\*2022年3月までの見通しを立てられるよう、コロナ禍で大きな影響を受ける事業者には、地域・業種問わず、固定費負担の支援として、5か月分の売上高減少額を基準に算定した額を一括給付します。  
\*上限額は、売上高に応じて三段階。売上高30%～50%の減少の上限額は売上高50%以上減少の上限額の6割となります。

| 売上高減少率   | 個人   | 法人         |               |           |
|----------|------|------------|---------------|-----------|
|          |      | 年間売上高1億円以下 | 年間売上高1億円超～5億円 | 年間売上高5億円超 |
| ▲50%以上   | 50万円 | 100万円      | 150万円         | 250万円     |
| ▲30%～50% | 30万円 | 60万円       | 90万円          | 150万円     |

お問い合わせ先：現在準備中

昨年の12月20日に2021年度補正予算が成立し、コロナで影響を受けて売上げが減少した事業者向けに、「事業復活支援金」が創設されることになりました。

法人は最大250万円、個人事業主は最大50万円が給付となる予定です。問合せは支部まで。